

検出器からのプリアンプ信号リセット時に生じるデッドタイムを最小限に抑える回路を搭載しており、高計数での計測に特に威力を発揮します。

特徴

- **ADC: 100M, 16-bit**
- 分解能 (@ 5.9 keV)
 - 125 eV: peaking time 2 μ s**
 - 140 eV: peaking time 1 μ s**
 - *0.25 μ s equivalent analog
- スループット
 - 1.5 Mcps以上**
- 動作モード
 - Histogram, Quick-Scan**
- 機能
 - ROI-SCA など (FAST, SLOW)**
 - ※オプションFAST-SCA TTL出力など
- 通信 I/F
 - TCP/IP, Gigabit Ethernet**
 - データ転送 20 M Byte秒以上
 - *リストモード時



仕様

アナログ入力	4CH, LEMOコネクタ 入カインピーダンス1k Ω
Coarse Gain	x1, x4, x10, x20
Fine Gain	x0.5~x1.5
ADC	入力信号 \pm 1V 100Mpsps, 分解能16-bit
ADC Gain	4096, 2048, 1024, 512, 256ch.
Trapezoidal Filter	0.05~12 μ s
デジタル信号処理	Baseline Restorer, Pileup Rejecter, CFD, PCから全パラメータ設定
外部端子	フィルタ波形出力, クロック入力, GATE(Trigger)入力, VETO入力, クリア入力, クイックスキャンGATE 入力, ROI-SCA出力
外形寸法	スタンドアロン型 W210 x H45 x T275 mm *コネクタ除く
重量	約1800g

Quick-Scanモードとは、時間分解測定を行うもので外部トリガタイミング（最小10ms）間隔でその間のヒストグラムデータをPC側に送信し、PC側で連続してHDDにデータを保存するモードです。

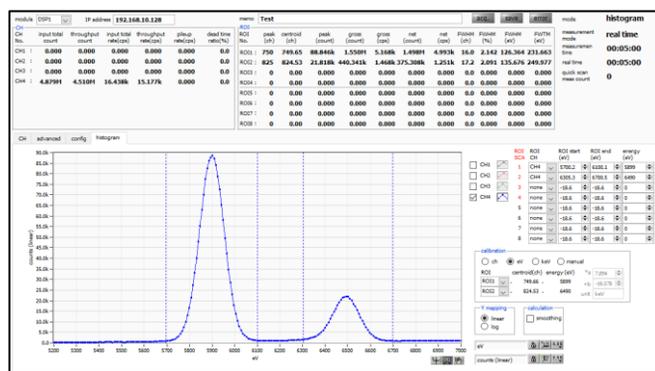
QXAFS測定に最適です。

データサイズ : 32768byte

Quick-Scanデータ例

(=2byte \times 4CH \times 4096ch)

Event#1	CH1 4096ch	CH2 4096ch	CH3 4096ch	CH4 4096ch
Event#2	CH1 4096ch	CH2 4096ch	CH3 4096ch	CH4 4096ch
Event#N	CH1 4096ch	CH2 4096ch	CH3 4096ch	CH4 4096ch



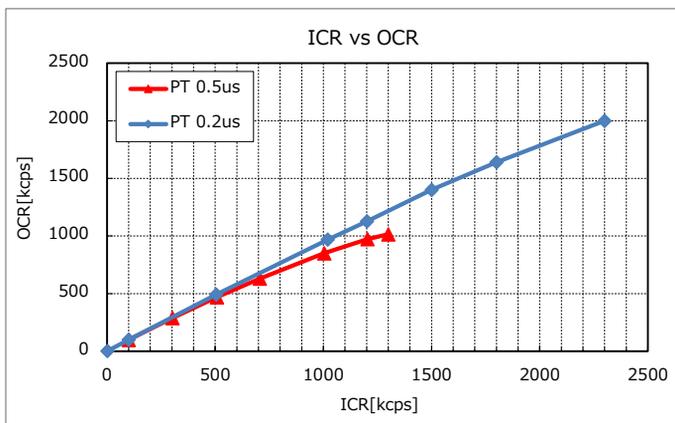
付属アプリケーション
FWHM 126eV@5.9keV MnK α , PeakingTime 2 μ s

*写真はイメージです。
*記載内容は予告なく変更することがあります。

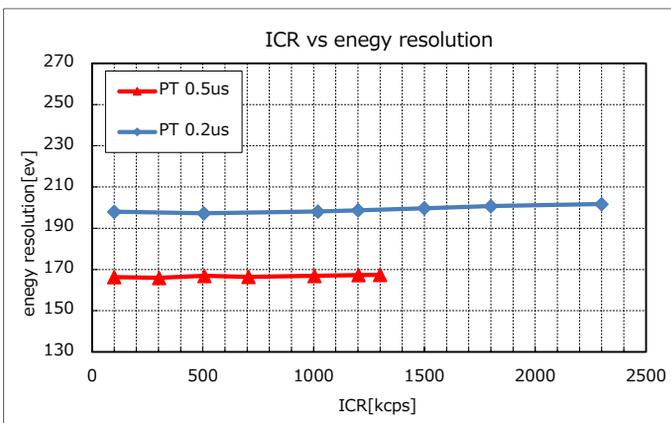


DCタイプの性能

★高計数率、出力対応

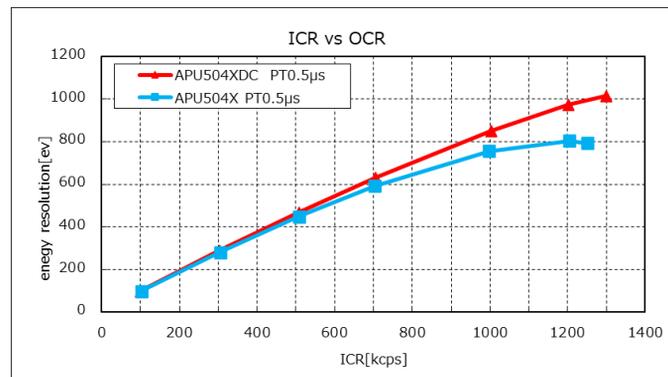


★計数に依らない分解能維持性能



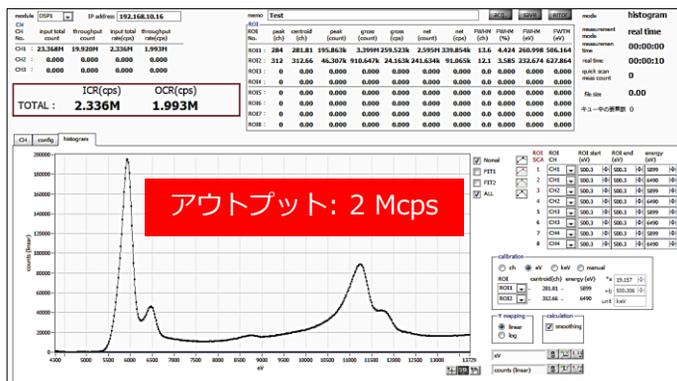
DCタイプと通常タイプとの比較

計数率

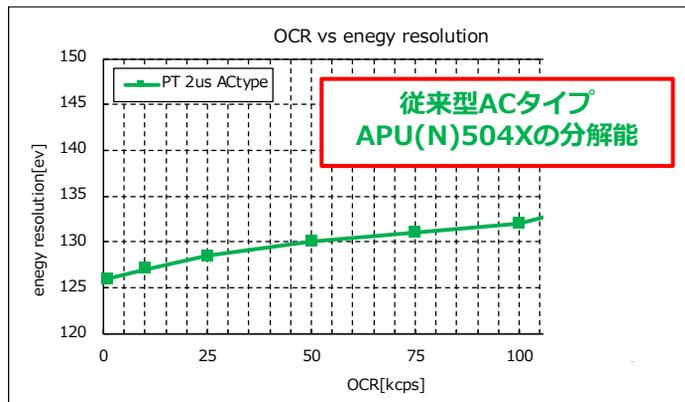
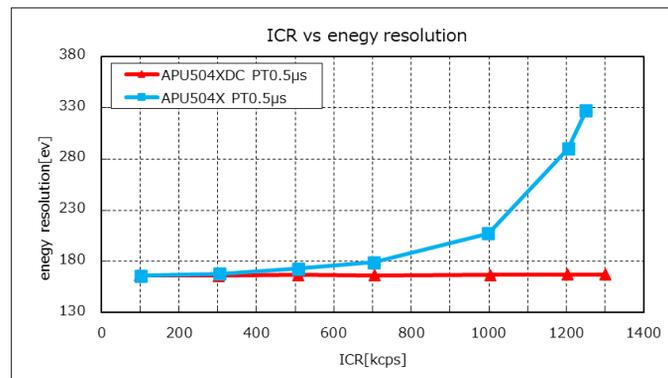


補足情報:

計数率が100kcps以下の場合、ACタイプのAPU(N)504Xの方が分解能が優れています。



分解能



*写真はイメージです。
*記載内容は予告なく変更することがあります。

